



平成29年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月7日

上場会社名 株式会社創通

上場取引所 東

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成29年4月13日

配当支払開始予定日

平成29年5月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第2四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	9,149	27.0	1,471	19.2	1,447	21.1	991	17.4
28年8月期第2四半期	12,541	0.0	1,822	8.5	1,834	13.0	1,201	19.2

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 1,102百万円 (0.3%) 28年8月期第2四半期 1,105百万円 (15.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	67.58	
28年8月期第2四半期	81.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期第2四半期	23,445	19,351	81.4	1,300.07
28年8月期	23,356	18,548	78.3	1,246.07

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 19,077百万円 28年8月期 18,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期		15.00		20.00	35.00
29年8月期		15.00			
29年8月期(予想)				20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1.平成28年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭

2.平成29年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	9.4	3,150	10.0	3,150	10.0	2,060	9.8	140.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期2Q	15,000,000 株	28年8月期	15,000,000 株
期末自己株式数	29年8月期2Q	325,698 株	28年8月期	325,698 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期2Q	14,674,302 株	28年8月期2Q	14,674,302 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢ならびに個人消費に回復の兆しがみられたものの、中国経済の減速や米国新政権の経済政策が不確実なことから、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,149百万円（前年同期比27.0%減）、営業利益1,471百万円（前年同期比19.2%減）、経常利益1,447百万円（前年同期比21.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益991百万円（前年同期比17.4%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「リルリルフェアリアル〜妖精のドア〜」等の他、ガンダムシリーズの新作「機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ」第2章および「MARGINAL#4 KISSから創造るBig Bang」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作出資・製作委員会の組成・共同運営並びにプロデュース事業を実施いたしました。

期初の計画通りに推移いたしました。当第2四半期連結累計期間におけるアニメ制作受託収入並びに提供料収入が減少し、前年同期に比べ売上高減少の要因となっております。また、遊技機の広告収入およびキャラクターを利用した販促キャンペーンについて新規受注獲得ができず、売上高減少の大きな要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は6,256百万円（前年同期比34.5%減）、営業利益336百万円（前年同期比41.6%減）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズに関して概ね計画通り、堅調に推移いたしました。アーケードゲームおよび遊技機の大型著作権収入のあった前年同期に比べ、当該案件分の反動減により売上高が減少しております。

また、キャラクターイベントにおいて、初めてとなる「C3北京」の開催および国内の巡回型イベント「機動戦士ガンダム THE ORIGIN展」を開催するなど事業の幅を拡大いたしました。

この結果、ライセンス事業の売上高は2,591百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益1,136百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、球場看板広告の新規案件を受注し、わずかではありますが当該案件分の売上高が前年同期に比べ増加しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は301百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益31百万円（前年同期比53.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産、負債及び純資産の状況>

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ88百万円増加し、23,445百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加519百万円及び売上債権の減少339百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ714百万円減少し、4,094百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少671百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ803百万円増加し、19,351百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益991百万円の計上による増加及び剰余金の配当293百万円による減少等であります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ519百万円増加し、16,172百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は722百万円(前年同期は259百万円の使用)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,469百万円、売上債権の減少額339百万円、仕入債務の減少額671百万円及び法人税等の支払額526百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は95百万円(前年同期は54百万円の使用)となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入93百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は298百万円(前年同期は298百万円の使用)となりました。主な要因は、配当金の支払額293百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成28年10月7日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,652,615	16,172,103
受取手形及び売掛金	4,419,251	4,079,506
商品	129	127
仕掛品	8,412	31,361
貯蔵品	7,232	11,450
繰延税金資産	57,687	47,489
その他	361,541	227,762
貸倒引当金	△24,381	△24,656
流動資産合計	20,482,488	20,545,144
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	44,461	42,755
車両運搬具（純額）	961	801
工具、器具及び備品（純額）	23,775	23,282
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	391,909	389,550
無形固定資産	22,785	22,407
投資その他の資産		
投資有価証券	2,220,553	2,260,246
繰延税金資産	21,081	22,228
その他	218,172	206,335
投資その他の資産合計	2,459,808	2,488,809
固定資産合計	2,874,503	2,900,767
資産合計	23,356,991	23,445,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,724,029	3,052,800
未払法人税等	529,995	462,546
賞与引当金	34,980	36,780
その他	246,150	220,729
流動負債合計	4,535,155	3,772,856
固定負債		
繰延税金負債	172,429	216,696
退職給付に係る負債	81,848	85,594
その他	19,188	19,188
固定負債合計	273,465	321,479
負債合計	4,808,620	4,094,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	17,513,526	18,211,750
自己株式	△540,700	△540,700
株主資本合計	17,778,816	18,477,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	506,335	600,577
その他の包括利益累計額合計	506,335	600,577
非支配株主持分	263,218	273,958
純資産合計	18,548,370	19,351,576
負債純資産合計	23,356,991	23,445,911

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
売上高	12,541,655	9,149,401
売上原価	10,228,025	7,203,368
売上総利益	2,313,630	1,946,033
販売費及び一般管理費	491,254	474,124
営業利益	1,822,376	1,471,908
営業外収益		
受取利息	2,550	1,903
受取配当金	7,106	8,976
助成金収入	23,368	—
その他	1,318	1,297
営業外収益合計	34,343	12,178
営業外費用		
上場関連費用	3,325	3,217
投資事業組合運用損	699	5,774
研究開発負担金	14,155	8,569
支払補償費	—	5,643
為替差損	4,471	13,510
営業外費用合計	22,652	36,716
経常利益	1,834,067	1,447,370
特別利益		
投資有価証券売却益	—	46,752
特別利益合計	—	46,752
特別損失		
投資有価証券売却損	—	24,205
特別損失合計	—	24,205
税金等調整前四半期純利益	1,834,067	1,469,916
法人税、住民税及び事業税	600,925	450,196
法人税等調整額	4,721	11,795
法人税等合計	605,647	461,992
四半期純利益	1,228,420	1,007,924
非支配株主に帰属する四半期純利益	27,275	16,215
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,201,145	991,709

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益	1,228,420	1,007,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123,123	94,083
その他の包括利益合計	△123,123	94,083
四半期包括利益	1,105,297	1,102,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,077,978	1,085,951
非支配株主に係る四半期包括利益	27,318	16,057

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,834,067	1,469,916
減価償却費	9,713	6,254
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,543	275
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,600	1,800
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,053	3,745
受取利息及び受取配当金	△9,657	△10,880
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△22,546
売上債権の増減額(△は増加)	△998,538	339,744
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,355	△27,164
仕入債務の増減額(△は減少)	△422,003	△671,229
その他	△61,994	148,133
小計	336,429	1,238,050
利息及び配当金の受取額	9,663	10,887
法人税等の支払額	△605,915	△526,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	△259,822	722,614
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,538	—
無形固定資産の取得による支出	△2,930	△3,517
投資有価証券の取得による支出	△47,150	—
投資有価証券の売却による収入	—	93,172
その他	6,005	6,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,612	95,661
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△293,470	△293,470
非支配株主への配当金の支払額	△5,317	△5,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298,787	△298,787
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△613,222	519,488
現金及び現金同等物の期首残高	15,235,233	15,652,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,622,011	16,172,103

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,545,109	2,724,782	271,763	12,541,655	—	12,541,655
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,545,109	2,724,782	271,763	12,541,655	—	12,541,655
セグメント利益	576,296	1,258,613	20,871	1,855,781	△33,405	1,822,376

(注) 1. セグメント利益の調整額△33,405千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,256,606	2,591,531	301,264	9,149,401	—	9,149,401
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,256,606	2,591,531	301,264	9,149,401	—	9,149,401
セグメント利益	336,333	1,136,730	31,999	1,505,063	△33,154	1,471,908

(注) 1. セグメント利益の調整額△33,154千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。